



学校保健委員会講演会 5月30日(火)



演題「人生で大切な3つのKの健康」

授業参観日とあわせて、スクールカウンセラーの大塚 義也氏を招聘し、講演会を開催しました。児童生徒、職員に加え、たくさんの保護者も参加していました。様々な見方・考え方があることをクイズ等で伝えたり、対人関係や行動と脳の関わりを説明したり、話に引き込まれていきました。社会で生きていくためには、周りの人のことを考えて行動できる力が必要であること、体の健康や心の健康、そして、一番「考え方」の健康が大切なことを話されていました。「言葉は火薬、人を傷つけるよりも花火のように人を笑顔にする使い方を習慣づけたいね」という言葉も印象に残りました。子育てにも参考になったのでは！

児童生徒総会 (5～9年生) 6月9日(金)



慮(おもんばか)る みんなが気持ちよく過ごせる学校に！

児童生徒会テーマ「ゆいぐるみ お互いを大切に 慮る学校」の提案と設定理由の説明を児童生徒会長の渡口ゆみのさんが行い、そのテーマを達成するための具体的な行動目標を各学年代表が発表しました。相手の立場になって考え、相手を思いやる行動をするために何をしておくかを自分たちで考え実践していく素晴らしい活動になると期待しています。各専門委員長の要点を押さえた説明や議長団のスムーズな進行、真剣な聞く態度等もとても良かったです。